

名経大通信

第12号

2005年1月1日

名古屋経済大学

<http://www.nagoya-ku.ac.jp/>

p1-4 新春特集 末岡学長、年頭メッセージ

「人と人の^{きずな}絆」

法学部教授 宮崎孝 / 大学自治会委員長 中川陽介 / 短期大学部自治会委員長 棚橋ゆかり

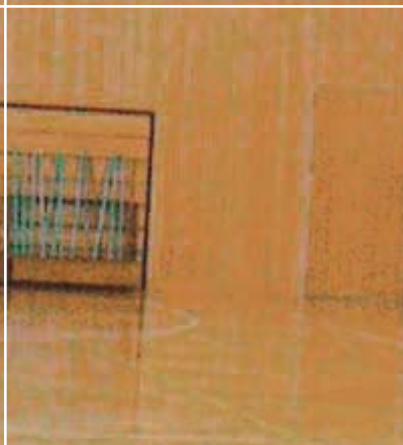
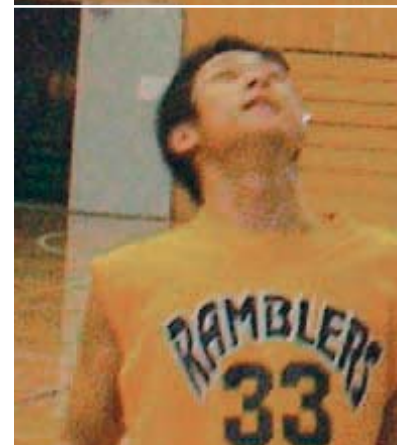
p5-6 Campus Guide
2005年版
名経大キャンパス

p9 People
卒業生近況 岩木良太さん
インターンシップ報告会

p7 FACE to face
ゼミナール訪問

p10 Books
「現代監査への道」
「Q & A 下請法」
「自分でできる心理学」

p8 Topics
新潟の地震ボランティア
現地報告





変革の時代 創造と発展をめざして

二〇〇五年。新年を皆様と共にお祝いできますことを心からお慶び申し上げます。近年、大学を取り巻く環境については国際化、情報化、留学生、社会人の受け入れ、少子化等が絡み急速に変化してきました。国立大学の法人化、学校教育法、私立学校法の改定による学校法人制度の改善、設置認可の弾力化と新しい質の保証システムの導入、更には構造改革特区における株式会社立大学の参入と、まさに大学戦国時代を迎えています。

大学設置認可に際しては、厳格な「事前

規制型」から、認可の弾力化と大学の第三者による継続的な評価体制が義務付けられる「事後評価型」へと転換されました。各大学は自己点検評価による改善、改革に加え、評価の結果に疑義が生じた場合、改善勧告、変更命令、認可取り消しなどの措置が講じられることになっております。一方で、学生の確保が大学存続にとってより重要になったことにより、学生教育と質の保証への関心が従来にも増して高まっております。

名古屋経済大学では時代の要請に応え、教育体制の独自性と教育効果を高めることを目指し、この四月から四番目の新学部、人間生活科学部（管理栄養学科・幼児保育学科）を、また短期大学部では学科を改組しキャリアデザイン学科を開設いたします。本学は申すまでもなく、市邨芳樹先生の商業教育の伝統を継承し、これまで社会科学分野を中心に研究教育に専念し、大きな社会的評価を得て参りましたが、初めての理科室、教育系の学部・学科を発足させることとなりました。既設の経済、経営、法学部などの社会科学が文理融合の理念のもと

に連携し、新しい学際的大学の構築を目指しております。

新学部の設置は文部科学省が認可しやすいものに傾きがちであり、それが大学の個性や伝統に合致していれば良いのですが、建学の精神との関係が度々問題となるところです。名古屋経済大学は、「一に人物・二に伎倆」を建学の理念として掲げ、先人たちがこの精神を基に物事を考え、守り、実行して九十八年の歴史を刻んできました。当然、この度の新学部、学科が学風、個性に合ったものであるためには、個性の根源である「建学の精神」にたち帰らなければなりません。

大学は今後、競争に拍車がかかれ、評価の目にさらされ、本学も一層の個性化を目指して行かねばならないと考えております。短期大学部を含め、経済、法学、経営、人間生活科学部各学部はもちろんのこと、消費者問題研究所、企業法制研究所、臨床栄養センターにおける教育研究も重要戦略として推進して参る所存でございます。

私学は、学生、教職員、父母、そして卒業生によって構成される一種の巨大なファミリーであります。実はこのことが私学の最も大きなエネルギー源のひとつでもあるのです。新年は、名古屋経済大学の総ての構成員がそれぞれの役割を理解し、力を合わせ、魅力的な大学を構築することに喜びを感じる年となることを信じます。

EXPO 2005 AICHI JAPAN



愛地球博

愛・地球博 牧野香三教授 フレンドシップ大使



自然と豊かさの調和を課題とする愛・地球博（愛知万博）の開催もカウント・ダウンの

段階に入りました。「自然の叡智」をテーマとする愛知万博の成果は、アジアのみならず全世界に、わが国、環境立国の立場をより鮮明にすることでしょう。ところで百二十五カ国の参加が予定される中で特徴的な推進事業の一つとして、愛知万博の「一市町村一国にフレンドシップ事業」があります。これは愛知県下各市町村のホームタウンと位置付けて、地域を

げて参加国を応援し、交流を深める取り組みです。愛知県春日町教育委員長でもある牧野香三経済学部教授は愛・地球博フレンドシップ大使に委嘱され、春日町の相手国となっているアフリカ・アンゴラ共和国との息の長い交流を目指して、この「未知なる国」のPR活動に尽力しています。

アンゴラ共和国は、アフリカ大陸南西部に位置し、人口千二百万人、面積は日本の三・三倍、石油やダイヤモンド等の天然資源に恵まれています。

ポルトガル語が公用語のためか牧野教授のメモ帳にはボン・デイ

大学院の講演会 税理士らで大ホール満席

「会計ビッグバン」の言葉が現実味を感じさせる折、昨年十一月十二日、名古屋国際ホテルで、名古屋経済大学大学院主催の公開講演会「減損会計をめぐって 会計と税務」が開かれました。

本大学院の初の公開講演会。ホールは二百三十四人の受講者で満席。辻山栄子早稲田大学教授が「減損会計基準の概要」、次いで品川芳宣筑波大学大学院教授が「減損会計と税務」について、各九十分にとりわたり解釈と

ア（おはよう）を始めとする日常会話のボキャブラリーが増えているようです。

日本消費者教育学会で 伊藤久司助教授に 研究奨励賞



消費者・消費者問題の調査研究成果を発表する日本消費者教育学会

第二十四回全国大会が昨年十月九、十両日、京都市の京都教育大学で開催され、本学経済学部の伊藤久司助教授が本年度研究奨励賞を受賞しました。

この大会では日本学術会議商学研究連絡委員会との共催による初のシンポジウム「消費者教育の社会的使命」（コーディネーターは本学経済学部・小木紀之教授）が開かれたほか、鄭光謨女史（韓国消費者連盟会長）の講演、数多くの研究発表もあり、例年以上に盛り上がりを見せました。

総会の席上で学会功労賞、学会研究奨励賞が授与され、その一人に伊藤助教授が選ばれました。伊藤助教授は早稲田大学理工学部工業経営学専攻出身。本学では消費者行動論などを担当。マーケティング・サイエンスの視点からの消費者行動分析研究には定評があります。

問題点を語りました。

2005年は「電子政府」がスタートし、また商法が五十年ぶりに大改正され「会社法」（2007年施行予定）としてスタートします。会計・法律分野の関心は深く、税理士百四十人、本学の学生・院生も六十一人が受講しました。



との絆きずな

ふれあいが人間をつくる

法学部教授 宮崎 孝

二年前の十一月に、トヨタの張富士夫社長が犬山キャンパスで「トヨタの世界戦略」の題で講演し、さらに質問に答えて自分の人生哲学について語った。昨年十月十三日には名古屋のホテルに著名な朝日新聞のコラムニスト船橋洋一氏を招いて、「激動する世界情勢と日本」の題で名経大公開講演会を行い、好評を博した。これらの講師は私の依頼に応じ、多忙の中を駆けつけて、内容のある話をしてくれた。

このたび、名経大通信からこれらの「名士」との関係と、人との絆の大切さについて一筆書いてほしいとの依頼があったので、何か若い人の参考になればと思い、筆を取らせていただいた。

張・船橋両氏とは、私が在外公館で働いているときに知り合った。張さんは、約二十年前トヨタが米国のケンタッキーに自動車工場を作ったとき

の現地責任者で、当時ニューヨーク総領事を勤めていた私と仕事の上の付き合いができた。船橋さんとは、十五年前南仏マルセイユで総領事を勤めていた私のもと取材で訪れたとき知り合った。

通常こうした仕事上の付き合いは長続きすることはない。しかし両氏とはどうしたものか、十五年二十年の長い間、数回の再会と年賀状などの時折の文通を通じて交友関係が保たれた。お二人とも超多忙のなか、異例の厚意で講演を引き受けて下さった。

世の中で成功する人を見ると、

抜き出た才能の持ち主は別として、大多数の人は人間関係のお陰で成功している。

もう十年も前に、さる大家電メーカーの社長が、テレビ対談で、「創業者とウマが合ったことが、平凡な自分の出世の主因です」と言っていたが、ことに企業や役所といった組織での昇進は、上司・部下との人間関係で決まってくるという。起業の場合にも、仕事仲間・投資家・銀行・おとくい（顧客）といった人々をいかに説得し、動かさうるかで勝負が決まることが多いようである。

というよりは、成功は、複雑な人間関係・人間心理が織り成す社会現象の一つで、本人の研鑽もさることながら、人間関係の所産であるとしか言いようがないのではないか。私の場合も、仕事の話は知り合いから持ち込まれることが多い。大学は勉学の場・知識教養を身に付ける場であるが、人との触れ合いの場でもある。ことに学生同士や教師との付き合いは大切で、友情は一生続く場合もあり、各人の貴重な資産となる。この頃は人付き合いが不得手な若者が多いようだが、努力して知人・親しい人を作ることに、これが人生に成功する第一歩である。



名経祭で学生から出品の犬山名産品を買う宮崎教授

人脈とかコネといえば語弊があるが、家族関係、就職、昇進、創業など何をとってみても、社会では人間関係がすべてであると言ってよい。人間一人一人は、宇宙で唯一つの貴重な存在であるが、世の中では人の価値は他人が決める。他人に好かれ、他人を説得し動かすこと。そのために、人と挨拶をする、話をする、一緒に食事をする、メールを送る、手紙を書く、再会を喜ぶ。そういった単純な、しかし人間の本性として当然な行いを積み重ねることの大切さを、若いうちに感じとってほしい。

宮崎孝教授の略歴

米国ニューヨーク駐在総領事、仏マルセイユ駐在総領事、駐中米ホンジュラス全権大使、筑波大学教授を経て、平成九年から名古屋経済大学教授、法学博士。学部で国際社会の政治と経済、国際法、環境問題、大学院で国際経済法を担当。

われわれ「名経大生」の和

大学自治会委員長

中川陽介（経済学部三年）

普段、車で通学してはいますが、車を停めて講義室に行くまでに最低三人くらい顔見知りの人に会います。挨拶を交わし、時には話し込みます。コミュニケーションって、そんなところから始まるのでしよう。

入学直後に自治会に入り、三年

で委員長になりました。部活の各部長らと知り合いになり、名経祭などで協力してもらっています。一つ行事を創り上げるには自治会役員だけでは不十分です。賛同する人が増え、自治会室に自然に集まるようになればしめたものです。所属するツーリング部では夏休みに鳥取砂丘に行きました。四輪車の部員ばかりで、今のところバイク組のいないのが寂しいところ



名経祭では先頭に立ちパフォーマンス

です。

最近ではバトントワリング部が発足し、またバスケットの女子部が独立するなど部活全体を把握するのが大変な程、活況を呈しています。

学内でのマナーについては自治会として、喫煙マナー、授業中の雑談、ケイタイ使用などについて、掲示して注意を促しています。何事でも個人の問題で片付けず、「名経大生」の交流で和やかに声を掛け合いながら活潑なキャンパス環境と学風を築きたいものです。

縁の下の支えになりたい

短期大学部自治会委員長

棚橋ゆかり（生活文化学科一年）

私は中学の時、新潟でソフトテニス全国大会に出場したことが忘れられません。その私が短大入學とともに一人暮らしを始め、親に頼らないように書店でアルバイトを始めました。売れている本を通じて世の中で話題になっていることが分かります。近頃、メディアに興味を持つよう

になりました。テレビ、ラジオを縁の下で支えている人たち、しゃべっている出演者よりも音を入れたり、番組に味付けをする裏方さんに興味があります。吹奏楽でいうと、トランプットよりもトロンボーンの奏者ですね。

今回、私が自治会に入ることに決めたのはそんな思いもあるからです。表舞台というより後ろにいて、

いろんな行事を作ることができないだろうか、その一員になれたらいいなと思っています。

私たちの年って、いろんな可能性を持っていきます。しかし、こういふうになりたいと何か一つのこと絞っている人もいれば、まだ何をするか皆自分からない人もいます。う。いずれにしても自分の判断で行動できる年齢になっているわけで、次に出る場所は社会しかありません。

大学は一人でいようと思ったら一人でいられる所です。自分から進んで友人作りを始めないと食事す

るのも一人ということになる。友人作りは社会に出る前のいい練習になると思うこの頃です。（談）



平成17年度短大自治会の新執行部（中央が棚橋委員長）

名古屋経済大学 キャンパス

2005年版

CAMPUS GUIDE

大学院	法学研究科	・企業法学専攻(博士後期課程) ・法学専攻(修士課程)
	会計学研究科	・会計学専攻(修士課程)
経済学部	現代経済学科	
経営学部	経営学科	
法学部	法学科	
人間生活科学部	幼児保育学科	
	管理栄養学科	
短期大学部	キャリアデザイン学科	(旧 現代コミュニケーション学科 (旧 商経科・(旧 生活文化学科/生活文化専攻
	保育科	

中庭

体育館

7号館

就職相談コーナー
心の健康相談室も

南門

クラブハウス

情報センター

115台のパソコンを自由に使用可
指導員が常駐

6号館

ゼミナール教室が集
中学生ホールも

図書館

開館5年目 地域住民にも開放

コミュニティ・プラザ

大食堂 / コンビニエンスストア / 丸善書店

音楽棟

ピアノの個人練習室40室

本館

小牧・長久手の戦いでは
この辺りが秀吉軍の陣地に

2号館

『キャリアデザイン学科』の
新設に伴う情報教育拠点

新

3号館

絵本ライブラリー / 保育学演習室 / プレイルーム

『幼児保育学科』新設に伴う関連設備

新

市邨学園幼稚園

1号館

調理科学実験室 / 食品加工実習室 /
臨床栄養センター

『管理栄養学科』新設に伴う関連設備

新

北門

呉竹寮

平成17年度開設の学部・学科関連には
新印を付けました。
大学院は名古屋・栄にサテライトを
設けています。

知力を高め 仕事を考える

経済学部
伊藤幸男ゼミナール

女子二名、中国・黒龍江省からの留学生一名を含む、総勢十五名の大所帯です。遅刻・欠席厳禁、挨拶優先の旗印の下に集った、和気藹々わいきあいの勉強仲間達です。基礎的な知力を高めようのテーマを掲げ、漢字力・文章力習得に頑張ってきました。

パソコンと携帯電話の普及で漢字を書く力が段々衰えているといわれています。また、読書の習慣がなくな

箱庭療法で 自己理解する

短期大学部
現代コミュニケーション学科
家接哲次ゼミナール

現代コミュニケーション学科では、1年次と2年次にそれぞれ通年履修でゼミが行われています。特に2年次では各学生が自分の関心のあ



なりつつある中で、語彙ごいの貧困化も進んでいるといわれています。確かに、「絶対絶命」、「危機一発」等と書いて平気という状況は本学でも見られます。漢字変換機能は便利ですが、適切な漢字の判別力はやはり書く側の問題です。

昨年四月から漢字検定試験を目標にし、六月、十一月に受験しました。2級四名、準2級四名、3級三名の合格が到達点でした(十一月検定合格見込み含む)。ゼミの後半ではビジネス文書の作成など、文章力向上にも取り組みました。もう一つ取り組んできたことは、

フェイス・トウ・フェイス

箱庭療法とは、心の奥底には「無意識」が存在していると主張するユング学派が得意とする心理療法です。具体的には、砂が敷き詰められた箱の中に、玩具を自由において作品を作るのですが、箱の底は水色に塗られ、砂を掘ることで池や川を作ることも出来、砂を集めることで山を表現することも出来るようになっていきます。

学生は、「なんとなく感じるまま」に作品を作り上げ、それを教員や仲間と鑑賞しながら、無意識が訴えているものを探ろうとします。無意識の働きは、心全体の働きの九〇%を



占めるとも言われ、無意識の訴えに耳を傾けることで、日頃抱えている悩みを解決するヒントが見つかったり、自分が本当にしたいことが見えてきたり、実に様々な示唆が得られると思います。この療法は全国の病院(主に小児科や精神科)や児童相談所などで使われており、多くの人

「仕事を考える」ということです。「NEET」(Not in Employment, Education or Training)等が増加傾向にある昨今、仕事をするということが人生においていかなる意味を持つかをしっかり考えなければなりません。世の中にどんな仕事があるか、自分にあつた仕事はなにか、そんなことをじっくり時間をかけて考えてゆこうとしています。

新潟県中越地震ボランティアの現地報告

テント張り トイレ巡視 散乱物処理

最大震度7を記録し、大きな被害をもたらした昨年十月二十三日の新潟県中越地方。全国から多くのボランティアが駆けつけましたが、名古屋経済大学では何か役に立ちたいという思いが波状的に広がり、次々と参加者が名乗り出て、十一月末までに計十七名の学生が現地入りしました。貴重な体験となり、見聞を深めました。第一陣八名のレポートのあらま



第一陣の参加者

十一月九日(火)
午前一時頃、犬山と小牧を出発。朝七時三十分、川口町着。道路が寸断され、一時は町全体が孤立した町だ。二つの幼稚園で園児達に危険なものを取り除こうと、滑り台、シーソーなどの遊具を解体、撤去。(経済3 間宮将太)
現地までの長時間運転で風邪気味だが、被害の状況を目の当たりにし、激震

の度合いを実感。テント張り、食事の準備などがスムーズに進む。

(法3 田口恵将)

山の奥へ行くほど山崩れ、家の倒壊がひどい。初体験のボランティアで緊張し、何をしたらよいか戸惑いもある。

(経済3 鈴木 彰)

十一月十日(水)

川口町災害対策本部の看板作りと駐車場の誘導係をした。看板はどこに何があるか、分かりやすく説明したもの。どんなに小さなことでも手伝うと、「ありがとう」と気さくに声をかけてくれる。「ありがとう」の言葉がとてもうれしい。

(法3 赤坂佳紀)

遠山君と二人で工場や保育園の仮設トイレを点検。ペーパーはあるか、掃除用具はあるか。トイレはきれいだった。混乱の中でも気持ち良く過ごそうという住民の心の表れだ。

(経済3 神谷友彰)

慣れるにつれて自分から進んで作業ができるようになる。ボランティアの多くは被災者から「してください」と頼まれて動いているが、見えないところで協力を求めている人もいるはず。そういうところに手を差し伸べられるといいなと思った。

(経済3 遠山真司)

一日目は困っている人にすぐ役立つことのできない自分が腹立たしかった。今日は朝一番にとりかかろうと思いつながら寝坊した。しかし神奈川県から来た社会

人の池田さんと一緒に作業ができてよかった。どこでも「ありがとう」と言ってくれる。

十一月十一日(木)

(法3 榊 良太)

朝七時起床。工場に行き、倒壊、損壊した機器、物品を積み上げ、使えなくなつたものは捨てた。工場の従業員や住民らと話ができて、生々しい当時の様子を知ることができた。

(法3 土田圭一)

たかさんの人と会えて、視野が広がった。また来たい。

(榊)

第二陣の参加者

大野 和久(経済3) 中岡 敬昂(経済3)
岸 敬宏(経済3) 笹木 康行(経営3)
倉知 昌弘(経済3) 鷲野 秀樹(経営3)
佐々木純(経済3) 皿井 友浩(法3)
左高 竜永(経済3)



第二陣の参加者

第二回 学長と留学生の語る会

授業、住居、就職...

六月に次いで二回目の「学長と留学生の語る会」が十一月十日の昼休みにありました。前回の出席者は二年と四年でしたが、今回は各学部から一年と三年の二十四名が集まりました。末岡学長が留学生を激励する挨拶をした後、学生から次のような意見や要望が出されました。

「日本語の授業について」

「初級クラスはあった方がよい」

「上級クラスだけでよい」

「入学時に困つたこと」

「保証人が見つからなかった」

「アパートの家賃が高い」

「就職について」

「留学生向けの企業情報をもっと提供してほしい」

「就職ガイダンスは昼休みだけでは短すぎる」

「留学生向けの就職対策を進めてほしい」



信念、努力で夢かなう——卒業生近況

司法書士に合格しました

岩木良太さん(現大学院生)

平成十六年度司法書士試験に合格しました。今年度の出願者は一万九千九百五十八人、合格者八百六十五人(男六百六十三人、女二百二人)、合格率二・九%。平均年齢は三一・一五歳でした。

司法書士に合格することは、私が名古屋経済大学在学中からの目標でした。在学中に若原教授の民法講義をはじめとする法律の講義に興味を持ったことがきっかけとなり、やりがいのある仕事と考えて、この資格にチャレンジすることを決意しました。

卒業後は、司法書士の受験勉強を中心として、将来必要となってくる関連知識の拡充のため、宅建をはじめ行政書士、マンション管理士、管理業務主任者、2級FP技能士などの資格を取得しました。また、卒業後、名古屋経済大学の大学院設置という知らせを聞き、二十七歳の時に大学院入学を決意し、現在、法学研究科の若原教授のゼミで、破産法を題材に修士論文を作成しています。私は、司法書士寺町事務所(名古屋

屋市千種区)に二年ほど前から補助者として勤務しています。事務所では、不動産や会社の登記業務を中心に裁判事務も扱っています。将来は司法書士として社会的弱者保護の観点から自己破産や成年後見業務にも積極的に取り組んでいきたいと思っています。

合格するまで長年かかりましたが、受験勉強を通してたくさんのものでした気がします。信念をもって努力すれば、きっと夢はかないます。大学、大学院の皆様、本当にありがとうございました。



プロフィール Profile
平成十年、法学部卒。
現大学院法学研究科修士課程二年 29歳

インターンシップ学生5名の体験報告

経済学部・経営学部では、今年度初めてインターンシップの学生を五名送り出しましたが、その終了報告会が昨年十月十三日に開かれました。

インターンシップとは、学生が自らのキャリアデザイン(職業的な人生設計)を立てるために実際に企業や行政の実務に参加して、就業実習をするものです。今年度は昨年の夏休み中に十日間、経済学部三年の中岡敬晶君と箕内彰君とが犬山市役所で、経営学部三年の竹内秀典君が吉田化学工業株式会社、仲島智君が渡辺基成税理士事務所、北島秀晃君が公認会計士光岡明事務所、インターンシップの実習をしました。

**短大部の新学科開設
キャリアアカウンセリング講演会**
昨年十一月十日、短期大学部では悠木そのま氏を講師に迎え、「大学教職員のためのキャリアアカウンセリング入門」と題する教職員向けの講演会を開催しました。
これは短期大学部に今年四月から新しい学科であるキャリアデザイン学科が開設されることに合わせて、FD(Faculty Development) 教員の技

インターンシップ実習委員会委員長の木全敬止助教授の司会で進められ、学生たちはそれぞれの実習で初めて知った職場の雰囲気や仕事の失敗談などを披露しました。質疑応答では、学生から「もっと勉強しておけばよかった」「大学の講義がもっとインターンシップに即応してほしい」などの意見が出ました。

インターンシップ推進委員会委員長の小木紀之教授により「来年度から法学部もインターンシップに参加することになっている。就業体験が職業観の確立に大きく影響を与える意味で、今後共にこの取り組み強化を推進していきたいと考えている」ということでした。

能や資質向上)活動の一環として実施されました。
新学科の教育活動は学生のキャリア(職業生活、人生)の設計とその実現を目指すものです。講演では、その時に教職員に求められる基本的な態度、理解、技術について、キャリアアカウンセリングの歴史やその今日的意義、さらにはキャリア発達モデルといった点から解説していただきました。最後にはロールプレイもあり大変示唆に富んだ内容でした。

本学の先生たちの著書です

「現代監査への道 継承されたものと変革されたもの」



塩原 一郎 大学院会計学専攻教授(編著)

「同文館」

企業は毎日数多くの取引を行い、その記録を財務諸表という書類にまとめて様々な人々に報告している。財務諸表を受け取った人々は、そこからその企業の経営成績などを知ることになる。そして、その企業と取

引を行うか、その企業の株を購入するかなどの意思決定を行う。したがって、財務諸表の作成は、多くの人々の行動に影響を及ぼすことになる。監査とは、そのような財務諸表が法令に基づいて正しく作成されているかを、第三者の立場にいる者がチェックすることである。当然、監査の制度は世界各国によって多かれ少なかれ異なっている。それは、監査制度の背後にあるそれぞれの国々の

経済制度や法制度が大きく影響しているからである。本書は、そのような観点から、世界各国の監査制度がどのような背景のもとで成立し、その結果、それぞれの国にどのような特色があるのかを明らかにした。会計学や簿記学を学んでいる人たちに一読して欲しい一冊である。なお本書の第七、八章は荒鹿善之経営学部助教授が執筆している。

「Q&A下請法 下請取引規制の理論と実務」



川井克俊(法学部名誉教授)、中山武憲(法学部教授)ほか共編著

「青林書院」

本書は、川井克俊法学部名誉教授、中山武憲法学部教授及び鈴木恭蔵東海大学教授の共編著であり、これら三名は、いずれも公正取引委員会OBである。

下請法(正式名称「下請代金支払遅延等防止法」)は、独占禁止法の特別法であり、親事業者による下請事業者に対する優越的地位の濫用行為を規制し、下請取引の公正化と下請事業者の利益保護を図ることを目的としている。同法は、昭和三十一年の制定以降、物品の製造及び修理に係る下請取引を規制対象としてきたが、近年

の経済のサービス化・ソフト化の進展に鑑み、平成十五年六月、役務(サービス)に係る下請取引をも対象に追加するなどの改正が行われ、改正法は、翌年四月一日から施行された。本書は、このような改正下請法について、理論面及び実務面の双方から解説したものである。

「ガイドライン 自分でできる心理学」



宮沢秀次(経営学部教授)ほか編著

「ナカニシヤ出版」

これまでに共著あるいは共編によって、課題編である「自分でできる心理学」およびその改訂版である「ぱーじょんあつぷ自分でできる心理学」、問題編である「自分ででき

る心理学 問題集」および「問題集・自分でできる学校教育心理学」を刊行してきた。本書はこれら「自分でできる心理学」シリーズのテキスト編となる1巻である。

近年、大学では、半期の科目が多く開講され、心理学関連でも学科目名や内容が多様化してきている。そのようななかで、初学習者が心理学

をわかりやすく視覚的にも理解できるように、さまざまな展開をみせる現代心理学の基礎が分野ごとに簡潔に二十七章にまとめられ、各章には豊富に図表が示されている。また、課題やコラムを通じて楽しみながら学ぶことができる。

なお、本書は二宮克美愛知学院大学教授、大野木裕明福井大学教授との共編著である。

新潟県中越地震ボランティア活動

いずれもボランティア活動に参加した学生が写した写真です。



被災者と
ともに



土砂崩れの
復旧作業



道路破壊
現場に行く



不慣れな
作業で疲れも
見える

平成17年度 入学試験要項

名古屋経済大学 経済学部 / 経営学部 / 法学部 / 人間生活科学部
(2005年4月開設)

名古屋経済大学短期大学部 保育科 / キャリアデザイン学科
(2005年4月開設)

区分		出願期間(最終日消印有効)	試験日	合格発表日
学力試験	前期	A日程	1月11日(火)~ 1月26日(水)	2月 6日(日)
		B日程	1月11日(火)~ 2月 1日(火)	
	後期	2月14日(月)~ 2月22日(火)	2月26日(土)	3月 1日(火)
センター 利用試験	前期	1月11日(火)~ 2月 1日(火)	高得点2教科・2科目 (個別試験は実施しません)	2月12日(土)
	後期	2月21日(月)~ 3月 8日(火)		3月12日(土)

学力試験前期は、下記の学外試験場でも実施します。/ 短期大学部については2月8日(火)は実施しません。

学外試験場(学力前期)

	A日程	B日程
栄	2月1日(火)・2日(水)	2月7日(月)・8日(火)
浜松	2月2日(水)	—
松阪	2月2日(水)	—

短期大学部については2月8日(火)は実施しません。

2005年4月 人間生活科学部 開設 男女
共学

幼児保育学科 / 管理栄養学科

管理栄養士養成施設指定認可申請中

センター利用試験は実施しません。